



◆◆◆ウイルス大感染時代◆◆◆



ロタウイルス胃腸炎とは？

ロタウイルスは乳幼児の急性重症「感染性胃腸炎」の主な原因となるウイルスで、5歳までの急性胃腸炎の入院患者のうち、40%から50%前後は「ロタウイルス」が原因です。感染すると2～4日の潜伏期間の後、水のような下痢や嘔吐が繰り返して起こります。(嘔吐下痢症)その後、重い脱水症状が数日間続くことがあります。合併症として、けいれん、肺機能異常、急性腎不全、脳症、心筋症などが起こることがあり、年間2人～18人が亡くなっています。抗ウイルス治療薬は現在ないため、脱水を防ぐための水分補給や栄養を補給することなどの対症療法が中心となります。

ノロウイルス感染症とは？

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、1年を通して発生。特に毎年11月頃から翌2月に流行します。ふん便などから人の手を介した経口感染が大半で、人同士が接触する機会が多いところでの飛沫感染や汚染された食品や水などを摂取した場合などでも感染します。1～2日の潜伏期間を経て、人の腸管で増殖し、嘔吐、下痢、腹痛などを起こします。乳幼児や高齢者などでは重症化しやすいとされています。

季節性インフルエンザとは？

「インフルエンザウイルス」に感染することによって起こる病気です。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。普通の風邪と同じように、喉の痛み、鼻汁、咳などの症状もみられます。赤ちゃん・こどもは急性脳症をお年寄りや免疫力が低下している方では肺炎を伴う等、重症になることがあります。日本では例年12月から翌3月が流行シーズンです。主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴(飛沫)による飛沫感染なので、この飛沫を浴びないようにすれば感染する機会は大きく減少します。

RSウイルス感染症とは？

RSウイルスによって起こる急性の呼吸器感染症で、発熱、咳、鼻水、頭痛など風邪に似た症状を起こし、乳幼児を中心に夏ごろから患者が報告され、主に冬期に流行します。感染者の咳やくしゃみ、会話などのしぶきからウイルスを吸い込んだり(飛沫感染)、ウイルスがついている手や指などに直接・間接的に触ること(接触感染)でうつります。2～8日(典型的には4日～6日)の潜伏期間を経て発症し、1才未満の赤ちゃんは重くなりやすく、呼吸困難や細気管支炎、肺炎へと進展することがあります。

◆◆◆マナビ 今年の抱負◆◆◆



目の前のこと
着実に！
変化に
適応する

院長

日々何事にも感謝
内に結束
外に平和を

所長

感謝することを
大切に
する

看護師 武石

いつも笑顔で
頑張ります！

看護師 江淵

懇切丁寧な看護

看護師 小川

健康第一

看護師 橋本

初診を忘れず
日々成長
できるよう
頑張ります

看護師 菖蒲

兎の登り坂

受付 重原

安全第一

受付 岸本

チャレンジ

受付 吉田

今年もよろしく
お願いします

「年始のお知らせ」

1月4日より通常診療となります。水曜日なので午後は休診です。混み合う可能性がありますので、イチケツで予約されて、取られた番号の2、3番前にご来院ください。

「1月の代診のお知らせ」

11日と25日の水曜日、31日火曜日の午後は畠添先生の診察になります。診断書の記入や体重チェック、臍ヘルニアの診察の方は院長先生の診察日に来院していただくようお願いいたします。

「診療時間」月曜・火曜・木曜・金曜：9時～12時、14時～18時（17時30分受付終了） 予防接種専門外来：14時～15時
水曜：9時～12時、土曜：9時～13時
健康診断（4か月・10か月・1歳6か月）：月曜・火曜・水曜・木曜・金曜（予約制）

